

予算特別委員会

3月1日の本会議において、予算審査の重要性にかんがみ、議員全員による予算特別委員会を設置。令和3年度一般会計予算をはじめ、4つの特別会計等予算が付託され、8日から10日までの3日間にわたり審査が行われました。審査の結果は、一般会計予算及び特別会計予算はすべて賛成多数で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと議決されました。

市長の提案説明による主要な施策

危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち

災害時の情報伝達体制の多様化を図るため、令和2年度に整備した防災情報伝達システムの運用を開始するとともに、館林市強靱化計画を市民・事業者と共に推進します。また、空家利活用助成金を拡充することで空家バンク登録者数の増加を図り、空家対策を推進します。さらに、太陽光発電システムを利用した蓄電池の設置費用を補助し、家庭における温室効果ガス排出抑制や災害時の停電対策に取り組みます。

地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち

新たに高校生世代の入院医療費を助成し、子育て支援を推進します。また、健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業において、令和2年度にモデル事業として実施した運動活動量計を活用した健康づくり事業の定員を拡大し、通年で実施します。さらに、おたふくかぜワクチン接種に対する助成を一人当たり1回から2回へ拡充するほか、骨髄移植等により過去に接種した予防接種の効果が失われた方に対し、再接種の費用を助成し、疾病予防に努めます。

育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新生活を始めるための費用を支援する結婚新生活支援補助金を支給し、地域における少子化対策に努めるほか、出産後の産婦及び乳児を対象とした訪問型の産後ケアを実施し、安心して子育てのできる環境づくりに取り組みます。また、「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会制度)指定校を5校に拡大し、地域の教育力を学校運営に生かすほか、グローバルな視野をもって地域で活躍できる子どもの育成を目指し、英語指導助手を全小・中学校に配置するとともに、館林版「英語村」などのイベントの実施や実用英語技能検定料を補助し英語教育を推進します。また、小・中学校に在学する児童生徒を3人以上養育している場合の、第3子以降の学校給食費を無料化し、少子化対策や子育て世代の経済的支援に取り組むほか、第五小学校屋内運動場、第三中学校普通教室棟外壁、文化会館会館棟空調設備などの改修工事を実施し、公共施設の整備を推進します。さらに、日本遺産推進事業において、引き続き「里沼」を生かした体感型の事業を展開するとともに、「日本遺産・里沼サミ

ット」を開催し、他団体との交流を図り、協働でのPR事業などを通して、シビックプライドの醸成、ブランド力向上及び交流・定住人口の増加を図ります。

都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち

地域の産業集積向上と活性化、雇用機会の創出及び収税の増加を図るため、新たな産業団地等の開発の事業化に向け取り組むほか、農地の大区画化、担い手への集積・集約化を図る、ほ場整備事業の実施に向けて、地域の農業者や関係機関との連携・協議により将来の営農計画及び整備計画を作成します。また、館林駅前観光案内所を館林東西駅前広場連絡通路内に移転し、駅利用者の利便性向上を図るとともに、にぎわい創出のため、連絡通路内において定期的なイベントを開催するほか、ウォーカブルなまちづくりを推進するための都市再生整備計画を策定し、まちなかのにぎわい創出と活性化を図ります。さらに、令和2年度に策定する地域公共交通計画に基づくまちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの再構築を推進します。

公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

まちひとしごと創生推進事業として、新たに移住促進まちなか新築住宅取得支援金を支給し、まちなかへの移住定住促進を図るとともに、引き続き市有地活用移住定住支援金や定住促進通学支援金を支給します。また、ふるさと納税制度を活用し、自主財源の確保とともに、本市の特産品を返礼することにより地域振興を図ります。さらに、行政のデジタル化を推進するほか、リニューアルしたホームページを活用し、より積極的・効果的な情報発信に努めます。

このほか、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症への対応として、特別融資制度やワクチン接種事業、農業者収入保険加入促進助成金、新しい生活様式対応型事業者支援補助金、オンライン学習「スタディサプリ」などを引き続き実施するほか、新たに小・中学校、幼稚園における水道蛇口のレバー化やダノン城沼アリーナ等施設予約システムの導入など、感染症対策及びウィズコロナ、ポストコロナ時代を見据えた事業を推進し、市民の生命と生活及び地域経済を守っていきます。

令和3年度 一般会計予算

| 歳 入 | | | 歳 出 | | |
|---------|------------|--------|-------|------------|--------|
| 項 目 | 予算額(千円) | 構成比(%) | 項 目 | 予算額(千円) | 構成比(%) |
| 市 税 | 10,829,901 | 36.9 | 総 務 費 | 2,396,234 | 8.2 |
| 地方交付税 | 2,240,000 | 7.6 | 民 生 費 | 9,482,919 | 32.3 |
| 国庫支出金 | 3,653,548 | 12.5 | 衛 生 費 | 4,065,899 | 13.9 |
| 県 支 出 金 | 2,669,055 | 9.1 | 商 工 費 | 2,229,385 | 7.6 |
| 繰 入 金 | 2,167,258 | 7.4 | 土 木 費 | 3,590,555 | 12.2 |
| 諸 収 入 | 2,277,797 | 7.8 | 教 育 費 | 3,482,912 | 11.9 |
| 市 債 | 2,178,400 | 7.4 | 公 債 費 | 2,170,002 | 7.4 |
| そ の 他 | 3,304,041 | 11.3 | そ の 他 | 1,902,094 | 6.5 |
| 計 | 29,320,000 | 100.0 | 計 | 29,320,000 | 100.0 |

一般会計予算は
総額293億2000万円

令和3年度 特別会計予算

| 会 計 別 | 予算額 (千円) | |
|--------------|-----------|-----------|
| 国民健康保険特別会計 | 7,743,753 | |
| 介護保険特別会計 | 6,867,335 | |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1,004,721 | |
| 下水道事業 会 計 | 収益的支出 | 1,461,195 |
| | 資本的支出 | 1,260,906 |